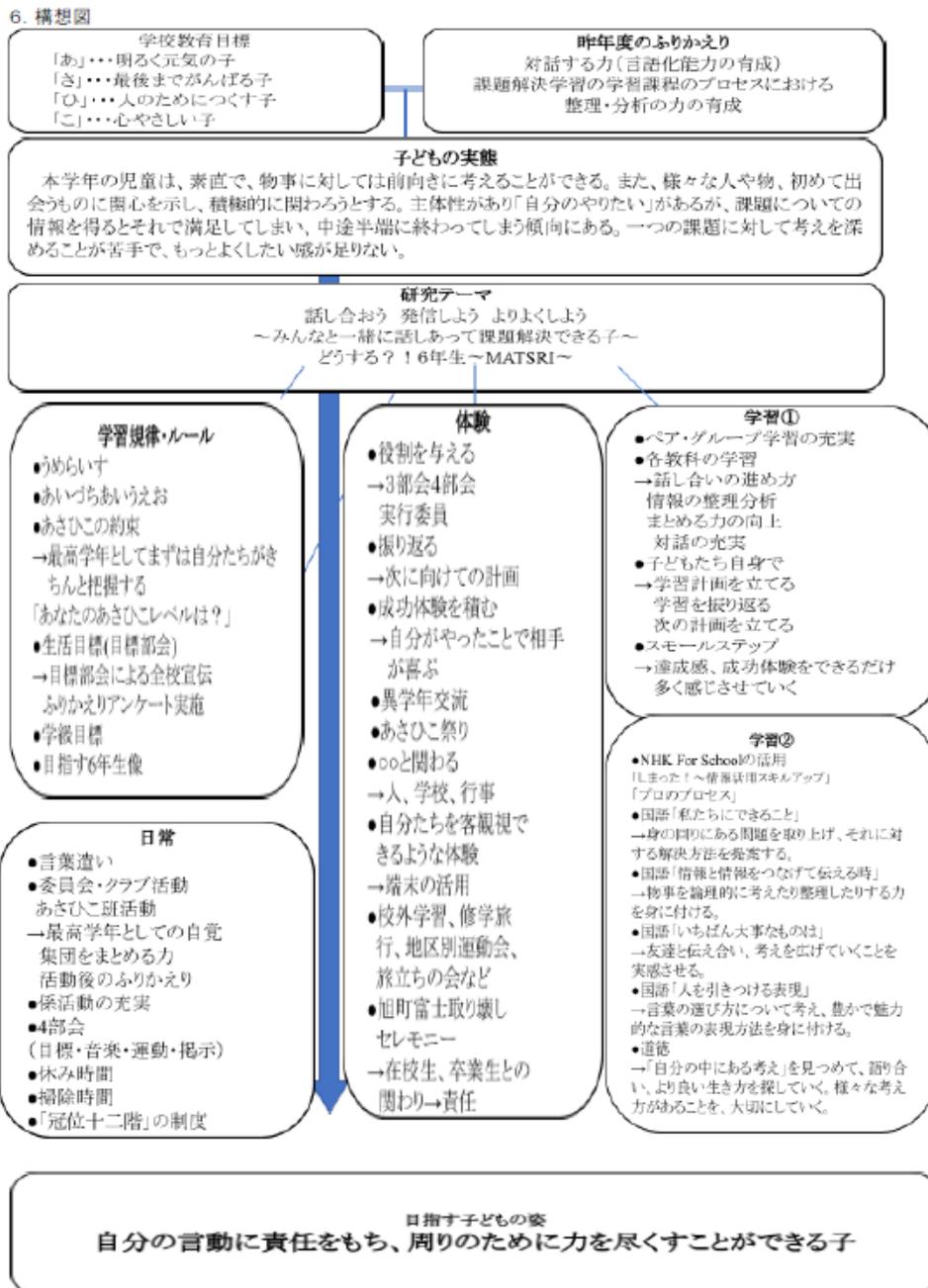


1. 今年度の研究テーマについて

「みんなと一緒に 知りたい 調べたい やってみたい ～思いや学びを生かして、協働的に取り組む子～」を研究テーマにして、生活科や総合的な学習の時間の中で子どもたちが協働的に学び合う姿を目指し実践を積み重ねてきた。その中で、協働的な学びをさらに充実したものにするためには、自分の気持ちを言語化したり話し合ったりする力の育成がさらに必要だという課題が新たに見いだされた。

今年度は「話し合おう 発信しよう よりよくしよう～みんなと一緒に話しあって課題解決できる子～」をテーマに研究を進める。教科学習だけでなく、日常生活や行事など、様々な教育活動の中から見いだされた問題や課題について、子どもたちが協働的に問題・課題解決に向けて学習する姿を目指したい。その中でも、特に今年度は「対話する力の育成」を中心にどのような手立てや学習の積み重ねが子どもたちの力を育てていくのかについて、系統的な指導のためのプロセスを可視化したり共通理解したりするなど、授業改善のために取り組んでいきたい。

<学年構想図の例(6年)>



2. 役割

- ①研究の計画・運営・全体連絡
- ②全体会・推進委員会の司会
- ③全体会・推進委員会の記録(校内研究通信「あさひこ」としてストリームに投稿) (記録担当学年・研究主任)
指導案検討の際は各グループでメモをし、担当が確認をしてからストリームに投稿 (授業担当学年)
- ④会場準備 (会場担当学年、基本的に全員が手伝う)
- ⑤対外関係 (研究推進委員長)
- ⑥研究のふりかえり(文書・写真・資料) (研究推進委員長)
・推進委員会、全体会、提案授業、研究協議
※写真は、授業の様子、掲示物、板書、協議の様子等を撮り、研究に役立てる

3. 指導案作成について

指導案の主な項目

第〇学年〇〇科学習指導案	
	指導者
1.日時・場所	
2.単元名	
3.単元目標	
4.評価規準	
5.単元構想図	
・児童の実態と学習材	
・研究テーマにせまる手立て	
6.単元計画(主な学習活動・評価)	
7.本時	
(1)目標 (2)展開	

- ・上記は主な項目なので各教科の様式に合わせて作成する
- ・4,5ページにまとめられるように工夫する
- ・指導案はWordで作成 校内研クラスルームにPDFで投稿(1週間前)
- ・当日修正案がある場合は印刷して教室前に置く
- ・教室前には座席表を印刷しておく(グループ人数+5)

指導案検討

- ・クラスごとにわかれて小グループで話し合う。
- ・ドキュメントにグループで話し合ったことなどをメモ→校内研通信「あさひこ」としてクラスルームに投稿
- ・指導案検討の主な流れ
(3週間前) 学年での指導案検討
(2週間前) 推進委員会での指導案検討
(1週間前) 講師の先生に指導案を送る(推進委員長と連携)
(授業後) ふりかえり、使用した教材や資料の整理・保管(次年度に引き継ぐ)

4. 研究授業について

- ・全クラス授業公開
- ・研究授業日は水曜時程
 - ・授業 13:15~14:00 (4クラスの場合、2部が13:20~14:05)
 - ・研究協議全体会 14:15~
(グループ協議・報告)
 - ・指導講評 15:15~
 - ・おわりの言葉・ふりかえり 15:55~